

ヨーロッパのスタートアップ・エコシステム(テックハブ) (報告)

中沢 潔
JETRO/IPA New York

○2019年7月、Startup Guide 社が提供する「Connect by Startup Guide」(ツアーアレンジサービス)及びJETRO各事務所の協力の下、リスボン、ロンドン、パリ、ベルリン、ヘルシンキ、ストックホルムの各都市の下記に掲げる者を訪問した(一部は都合により電話インタビュー)。

(参考)Connect by Startup Guide

<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nya/2019/IT/Connect%20by%20Startup%20Guide.pdf>

○多くの都市に共通していたのは以下。

- ・スタートアップ・エコシステム(以下単に「エコシステム」)の成長の契機の一つが、何らかの危機(金融危機や大企業の衰退)によるエコシステムへの人材供給や行政による積極的な支援であること。
- ・市場、学校、病院等の遊休施設を活用したコワーキングスペース等が見られ、それらは大規模で画一的、ハンズオンでの面倒見重視、小規模で居心地重視など様々。
- ・(スタートアップとは直接関係ないが)自転車やスクーター等を自由に乗り捨てできるモビリティサービスが普及しており、特に観光客がこれらを使って移動していた(ただし、専用通路がないところでは常に事故のリスクがあるように見えた。)。最短経路を検索するとこれらも含めて表示される。



○各訪問先は以下の通り。

(参考)欧州に学ぶ、スタートアップの今

<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/special/2018/0602/>

• リスボン

英語が通じる都市として、近年エコシステムが急成長(例えば、2011年にはインキュベーター8つのみが、2018年にはインキュベーター18、アクセラレーター14、コワーキングスペース50以上、投資家21)。住みやすいとの理由で移住してきた若者が起業するケースもあり。アジアに置いていたコールセンターをリスボンに移した企業もあるとのこと。毎年開催されるWeb Summit(2019年は11月4-7日)が大規模。

- ✓ Invest Lisboa (<https://www.investlisboa.com/site/en/>)
民営の非営利投資誘致組織。2012年設立。
<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nya/2019/IT/Europe/Apresenta%C3%A7%C3%A3o%20Portugu%C3%AAs%20%20May%202019.pdf>
- ✓ Startup Lisboa (<https://www.startuplisboa.com/>)
スタートアップを支援する民営の非営利組織として2011年に設立。
<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nya/2019/IT/Europe/JETRO%20x%20SULx.pdf>
- ✓ Second Home Lisboa (<https://secondhome.io/lisboa>)
コワーキングスペース。大手メディア TimeOut のアイデアによる、寂れた市場周辺の再開発(市も支援)の一環として市場の2階の倉庫をリノベートして設立。Second Home(ロンドン発)の最初の海外オフィス。
<https://www.timeoutmarket.com/lisboa/en/eat-and-drink/second-home/>
- ✓ Demium Startups (<https://demium.com/>)
アクセラレーター、インキュベーター(スペインのヴァレンシア生まれ)。起業家(志望者)を集め評価し、スタートアップを創設させる。それらの100%が初期投資を獲得し、3年後の生存率は75%。
- ✓ Hug-a-group
スタートアップ。メンタルヘルス改善のためのウェブまたはモバイルのプラットフォーム。
<https://pt.linkedin.com/in/ptmarques>

(参考)ウェブサミットを追い風に、技術開発拠点として注目(ポルトガル)

<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/special/2018/0602/23dd0488bfbf39e2.html>

• ロンドン

エコシステムの成長のきっかけは、2008年の金融危機で人材が野に出たこと、2012年のロンドンオリンピック・パラリンピックにより投資が行われたとの声あり。

- ✓ Techstars London (<https://www.techstars.com/programs/london-program/>)
アクセラレーター。ジェトロのグローバル・アクセラレーション・ハブ(GAH)。スタートアップを評価する6つの物差しは「team, team, team, market, traction and idea」とのこと。コーポレート・イノベーションのサポートも行っている(日本企業パートナーあり)。
- ✓ TechHub (<https://london.techhub.com/>)
コワーキングスペース。2010年、Googleを創設パートナーとして設立。
- ✓ Central Working (<https://centralworking.com/>)
コワーキングスペース。ハンズオンによる入居企業の面倒見が良いことが特徴とのこと。
- ✓ Camden Collective (<https://camdencollective.co.uk/>)
市の遊休施設を活用したコワーキングスペース。運営主体のCamden Town UnlimitedはBID(Business Improvement District)組織として当該地域内の事業者から負担金を集め、それを使って地域の事業環境改善に寄与する事業に取り組む。
<https://project.nikkeibp.co.jp/atclppp/PPP/report/062700133/>

(参考)起業家に魅力的なビジネス環境を提供するロンドン(英国)

<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/special/2018/0602/3e6fe6ac9b6c3009.html>

● パリ

エコシステムの成長の契機は、「French Tech」等の政策(特にマクロン大統領就任以降)、Bpifrance(公的投資銀行)によるスタートアップへの投資、Station F(実業家Xavier Niel氏が私財3億ユーロを投じて2017年6月に設立された巨大インキュベーション施設)の建設との声あり。スタートアップがフランスでスケールアップするにはフランス語が必要であるが、その他のビジネスは英語で問題ないとのこと。

- ✓ Paris&Co (<https://www.parisandco.com/>)
パリ市運営のインキュベーター。ジェトロのグローバル・アクセラレーション・ハブ。
<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nya/2019/IT/Europe/Pr%C3%A9sentation%20JETRO%201807.pdf>)
- ✓ Blue Factory (<https://www.blue-factory.eu/>)
インキュベーター。スタートアップをStart, Seed, Scaleの3段階で支援。
- ✓ Le Laptop (<https://www.laptop.com/>)
Space(コワーキングスペース運営), People(イベント開催等によるコミュニティ運営), Methods(デザイン手法等の教育プログラム)の3つのサービスを提供。教育プログラムの修了証は、スキルアップした証拠として、転職や昇進のツールになっているとのこと。
- ✓ Viva Technology (<https://vivatechnology.com/>)
10万人以上が訪れるテックイベント「Viva Technology」の主催者。

https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nya/2019/IT/Europe/Jetro_Accelerate%20Territories%20VivaTech2020_compressed.pdf

(参考)「フレンチテック」は国外見本市でも存在感(フランス)

<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/special/2018/0602/608b4622484dd1a2.html>

• ベルリン

エコシステムの成長の契機は、2007年にRocket Internetが設立されITを活用したスタートアップの支援を行ったことと安い物価(旧東独に由来)との声あり。

- ✓ Bistream UG (<http://www.bistream.de/en/>)
アクセラレーター。ジェトロのグローバル・アクセラレーション・ハブ。ヨーロッパのスタートアップの日本展開支援、スタートアップ道場(日本企業幹部候補等へのインターンシップ)等。
- ✓ Mindspace (<https://www.mindspace.me/>)
コワーキングスペース。創設者はイスラエルのキブツ(集産主義的協同組合)出身(コワーキングスペースの創設者にはイスラエル人が多い)。
- ✓ AtomLeap (<https://atomleap.com/>)
「テクノロジー・インテリジェンス・プロバイダー」。AI(機械学習)を使用した世界規模でのデータを収集、処理、分析により、企業の意思決定を支援する。
<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nya/2019/IT/Europe/AtomLeap%20%C2%A0Pitch%202019.pdf>
<https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nya/2019/IT/Europe/AtomLeap%20%C2%A0GLR%20%20redacted%20example.pdf>
- ✓ betahaus (<https://www.betahaus.com/>)
コワーキングスペース。betahausxプログラム(<https://www.betahausx.com/>)ではコーポレート・イノベーション支援を行っている。

(参考)イベントが充実、ドイツ随一のスタートアップ拠点に(ドイツ・ベルリン)

<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/special/2018/0602/503a5f273e888b03.html>

• ヘルシンキ

エコシステムの成長の契機は、ノキア(Nokia)の衰退による人材供給、Slush等の組織の設立との声あり。(スウェーデンよりフィンランド(ヘルシンキ)の方が対ロシア関係で東欧も見ていた歴史から国際関係が強いとのこと。)

- ✓ NewCo Helsinki (<https://newcohelsinki.fi/en/>)
ヘルシンキ市が運営するスタートアップ支援サービスセンター。会社の設立、資金調達、国際展開等支援。かつての盲学校の建物を利用。

- ✓ Helsinki Business Hub (<https://www.helsinkibusinesshub.fi/>)
フィンランド首都圏(グレートヘルシンキ)の公的資金による、国際貿易、対内投資推進機関。外国企業の事業立ち上げ、成長、発展を支援。
https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nya/2019/IT/Europe/Bring_your_business_to_Helsinki_2019.pdf
- ✓ Maria01 (<https://maria.io/>)
ヘルシンキ市が運営するコワーキングスペース。ジェトロのグローバル・アクセラレーション・ハブ。かつての病院の建物を利用。
- ✓ NordicNinja (<https://nordicninja.vc/>)
ホンダ、パナソニック、オムロン、国際協力銀行が出資するVC。ノルディック、バルト地域中心にベンチャー投資。Maria01 にオフィスを構える。
- ✓ Slush (<https://www.slush.org/>)
欧州最大級のスタートアップイベント「Slush」の主催者(非営利)。Slush Tokyo は例年2月に開催。

(参考) 欧州最大級、「スラッシュ」が世界から注目(フィンランド)

<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/special/2018/0602/4a489898d7a972a0.html>

• **ストックホルム**

エコシステム成長の背景は、エリクソン(Ericsson)からの人材供給、インターネットの早期敷設により国民のデジタルリテラシーが高いこととの声あり。それが Spotify や Skype の誕生に繋がっているとのこと。

- ✓ Ericsson One (<https://www.ericsson.com/en/ericsson-one>)
誰かを問わずアイデアがある人に、エリクソンが有するリソースを提供して具体化する取組。
- ✓ Spinverse (<https://spinverse.com/>)
イノベーションコンサルティングファーム。大企業、中小企業、スタートアップの R&D&I (Research, Development and Innovation) を支援。
- ✓ Epicenter (<https://weareepicenter.com/>)
コワーキングスペース。デジタル・イノベーションに力点。
- ✓ Knackeriet (<https://www.knackeriet.se/>)
コワーキングスペース。小規模で、メンバーによるイベント、クラブ活動が多数あり、居心地重視。
- ✓ WeWork (<https://www.wework.com/>)
コワーキングスペース(米国発)。2019年6月に北欧初としてストックホルムに進出。

(参考)Startup-strategy Stockholm (Helsinki Business Hub より提供)
https://www5.jetro.go.jp/newsletter/nya/2019/IT/Europe/SBR_Startup-strategi%20Stockholm_EN_170530.pdf

以上